

開業歯科医院	医療法人社団白水会木の実歯科
--------	----------------

[実習] 第3学年 前期 必修
臨床実習

《担当者名》責任者

○理事長／蓑輪 隆宏 院長／桂 範行

副院長／中台 元気

歯科医師／村松 悠太

指導責任者

歯科衛生士／山田 ちひろ／赤松 利乃／斉藤 麻菜／笠田 葵／陳 若穎

瀧本 菜月／二葉 ちなつ／宮本 佑紀菜／佐藤 怜菜

【概要】

臨床現場の最前線を肌で感じながら、学校で学んでいる知識・技術の裏づけを図ると共に歯科衛生士が社会にとって重要な存在であることを理解し愛を土台にしたプロ意識を高める。

【学修目標】

総論)

- ・お口の健康を守るオーラルアドバイザーの重要な一員としての自覚と誇りを持てるようになること。
- ・歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士によるチームアプローチの流れを理解すること。

各論)

- ・包括的歯科臨床において、実習で学んだ知識と技術を少しでも身につけ今後に生かしてもらう。
- ・実技実習の知識と技術を高める。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	1. オリエンテーション	実習に当たって本院のコンセプトの説明 ●本院理念「自分が受けたい愛ある医療の追求」を通じて働く目的を考える ●オーラルアドバイザーとしての心得 ●チームアプローチの重要性	蓑輪 隆宏 桂 範行 中台 元気 山田 ちひろ
	2. 診療の準備	●ユニット他各種診療器具の清掃とメインテナンスの確認 ●先輩方の働く姿勢を見て将来をイメージする(目的に則った言動)	赤松 利乃 斉藤 麻菜 笠田 葵 陳 若穎
	3. 診療の見学と実技	●各種器具の消毒、滅菌の理解 患者さんの入室から退室までの様子の見学 ●問診 ●各種検査(X線、CT、歯周検査、唾液検査、顎機能検査など) ●コンサルテーション ●実際の診療(予防、保存、修復、矯正、外科、在宅、技工など) ●カルテ・資料の保存 ●オリジナルメンテナンスシステム 歯科衛生士として必要な実技 ●各種器具の準備と整理 ●バキュームテクニック ●診療の補助 ●TBI、Br指導、CRT検査 ●スケーリング●口腔内写真の撮影●患者資料の整理	

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

実習、見学には明るさと積極性を求める知識・技術に関してはディスカッションとレポートにて評価

【教科書】

「各種専門科目の教科書」

【参考書】

「本院オリジナルシラバス」

【学修の準備】

実習内容を理解したうえで、毎回の実習に臨むこと。